

決算説明資料

(2023年9月期 第2四半期)

“Career”

株式会社キャリア
(証券コード：6198)



2023年6月8日

目次

1.2023年9月期 第2四半期（累計）ハイライト

2.事業別 業績概要

3.事業施策の進捗状況

4.APPENDIX



1.2023年9月期 第2四半期 業績ハイライト

2.事業別 業績概要

3.事業施策の進捗状況

4.APPENDIX



2023年9月期 第2四半期 業績ハイライト

業績ハイライト

売上高	9,497百万円	(前年同期比 + 124.5%	/ 進捗率(※)	+ 52.8%)
営業利益	408百万円	(前年同期比 + 158.6%	/ 進捗率(※)	+ 136.2%)

(※)2022年11月15日開示の予算比

事業ハイライト

- ▶ 前年同期比で大幅な増収増益
- ▶ 利益ベースでは通期計画を上回る

2023年9月期 第2四半期（累計） 連結PL

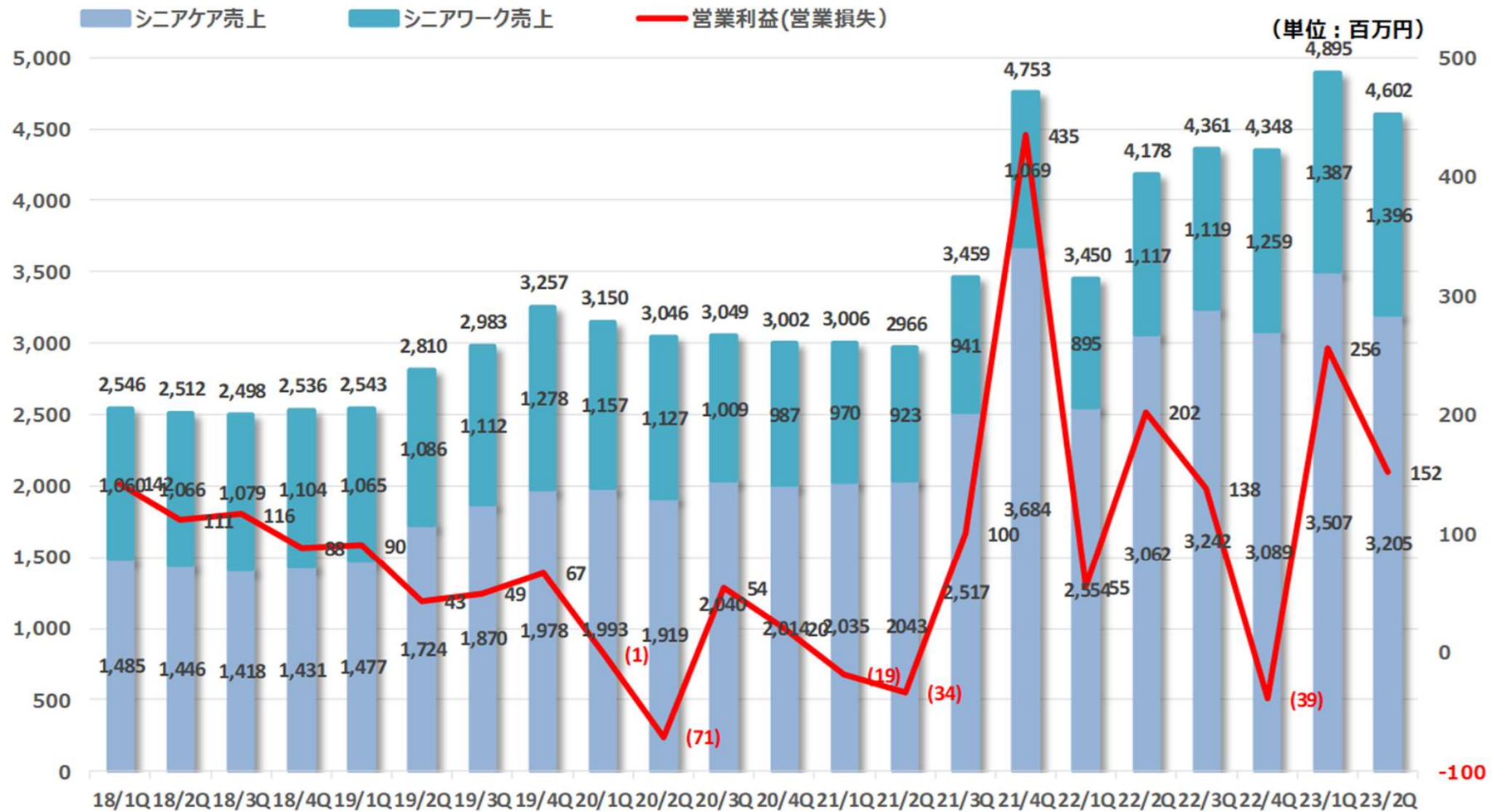
- 大口案件の受注や新型コロナウイルス感染症ワクチン接種の看護師派遣が売上を押し上げる
- 一方、社保適用などコスト面の増加要素を適切にコントロールし、営業利益率の最適化を図る

(単位:百万円)

	2022年9月期 第2四半期 累計実績	2023年9月期 第2四半期 累計実績	前年同期比		2023年9月期 通期予算	進捗率 (%)
			増減額	増減率 (%)		
売上高	7,628	9,497	1,869	24.5%	18,000	52.8%
シニアワーク事業	2,012	2,784	772	38.4%	-	-
シニアケア事業	5,616	6,713	1,096	19.5%	-	-
売上原価	5,908	7,425	1,516	25.7%	-	-
売上総利益	1,719	2,072	352	20.5%	-	-
販管費	1,462	1,663	201	13.8%	-	-
営業利益	257	408	150	58.6%	300	136.2%
営業利益率(%)	3.4%	4.3%	-	-	1.7%	-
経常利益	262	414	152	58.3%	300	138.3%
親会社株主に帰属する 当期純利益	150	263	112	74.6%	150	175.5%
1株当たり 当期純利益 (EPS)	17.72	30.94			17.39	

四半期業績推移

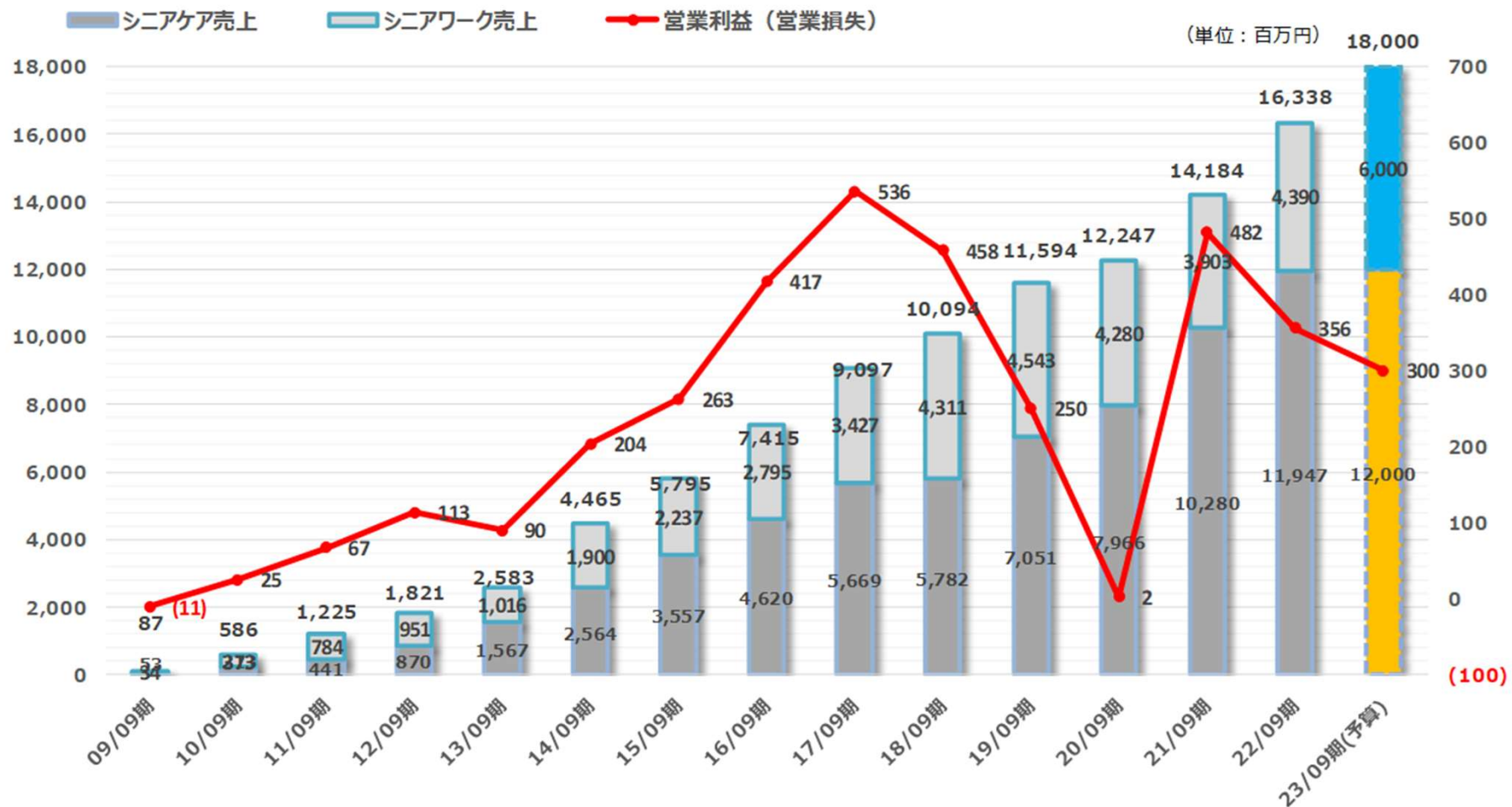
- 第2四半期会計期間として過去最高
- ワクチン特需に加え、戦略的に請負及びBPO案件の受注に注力したことが奏功



※当社は、19/09期2Qより連結決算となっています

(参考) 年度別業績推移

● 市場の需要を積極的に取り込み、通期では過去最高の売上を目指す



※当社は、19/09期2Qより連結決算となっています

1.2023年9月期 第2四半期 業績ハイライト

2.事業別 業績概要

3.事業施策の進捗状況

4.APPENDIX





シニアワーク



人生100年時代の“働きかた”を支援する

シニア労働力人口の増加

55歳以上の労働力人口は、高齢者人口の増加に比例してこの10年で350万人以上増加している。特に65歳以上の増加率が高く、若年層の労働力の減少を補っていることが再認される。

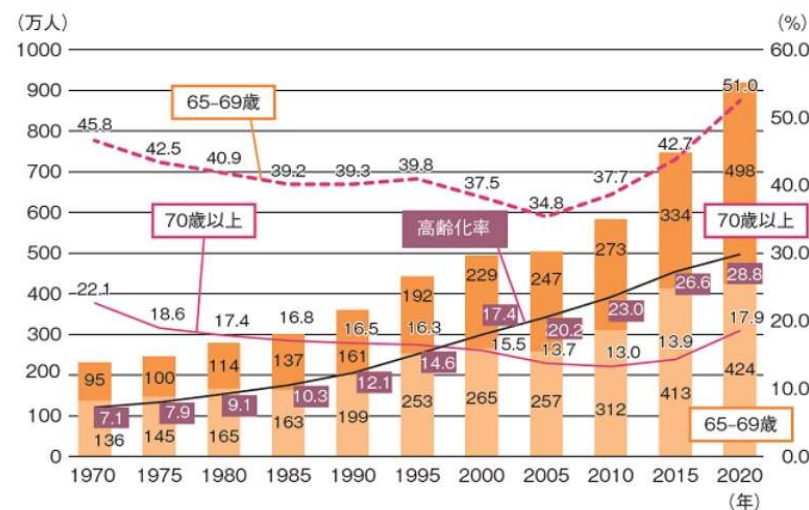
期待されるシニアワーカー

アクティブシニア世代（55～75歳）のうち65歳～69歳の未就労率は49.7%、70歳～74歳については65.2%となっている。いずれもこの10年で10%以上の上昇率であり、国も様々な施策により、シニアの社会進出を後押ししている。

- 一億総活躍社会
- 高齢者雇用安定法
- 社会保障費削減
- 継続雇用制度
- 特定求職者助成金
- 定年引上げ
- 生きがい就労事業
- Etc...

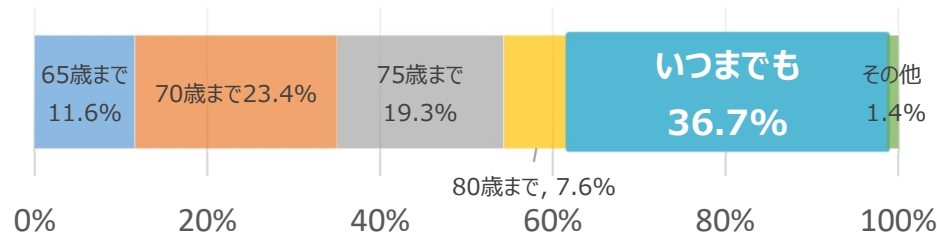
シニアの高い就労意欲

現在仕事をしている高齢者の約4割が「働けるうちはいつまでも」働きたいと回答。70歳くらいまでもしくはそれ以上との回答と合計すれば、約9割が高齢期にも高い就業意欲を持っている様子がうかがえる。



出典：総務省統計局「令和2年度 労働力調査」

何歳まで働きたいか（60歳以上男女）



出典：内閣府「令和4年度 高齢社会白書」

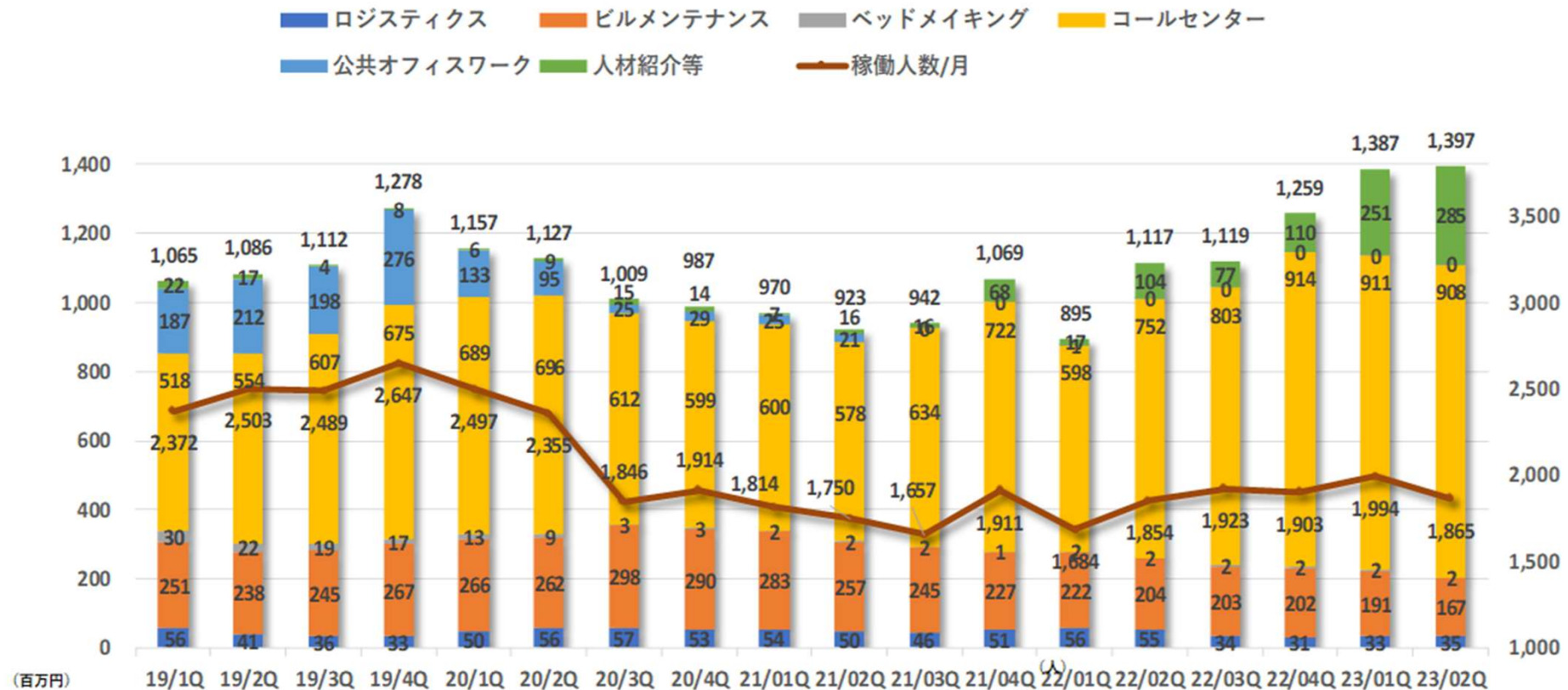
シニア人材の活用により、日本の労働力不足問題の解消に寄与する

2023年9月期 第2四半期業績/KPI推移

■ シニアワーク事業 売上高：2,784百万円（前年同期比138.4%）

TOPIX

- 主にコールセンターへの派遣需要を継続して取り込み、売上伸長
- 加えて、戦略的に請負及びBPO案件の獲得に注力した結果、大口案件を受注
- 障がい者雇用支援事業の稼働率が堅調に推移、通期での安定収益化を目指す





シニアケア



高齢化社会のもう一つの課題 医療・福祉市場への人材提供

増え続ける介護施設

要介護者の増加に伴い、介護施設は毎年のように増加しています。それでも、実際の需要には追いつかず、入所できない要介護者が増えており、今後さらに介護施設の増加が期待されます。

加速度的に不足する介護職員

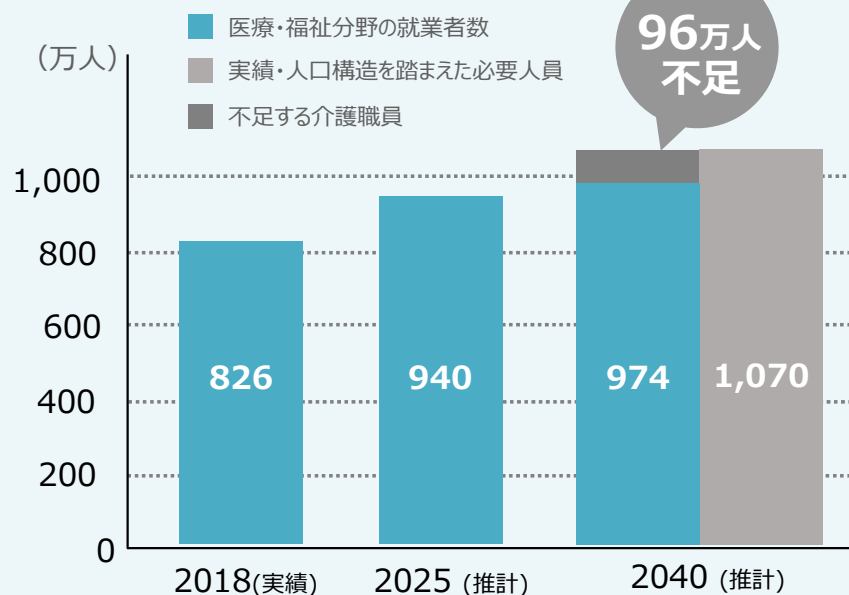
もともと有効求人倍率の高い介護職員ですが、年々増える介護施設の需要に追いつかず、介護施設における人手不足は加速度的に厳しくなり、当社のような人材サービスの必要性が高まっております。

叫ばれる2040年問題

「2040年問題」とは、少子高齢化が進展した結果、日本の人口に対して高齢者が占める割合が36.2%に達し、介護、医療等の社会保障の急増が懸念される問題です。総就業者数の5人に1人は医療・福祉分野で就業する必要があると推測されています。

出典：厚生労働省「厚生労働省白書」（令和2年版）

経済成長と労働参加が進むと仮定するケースでも
2040(令和22)年には
医療・福祉分野の就業者数が96万人不足の見込み



出典：厚生労働省
「令和4年版 厚生労働白書（令和3年度厚生労働行政年次報告）」

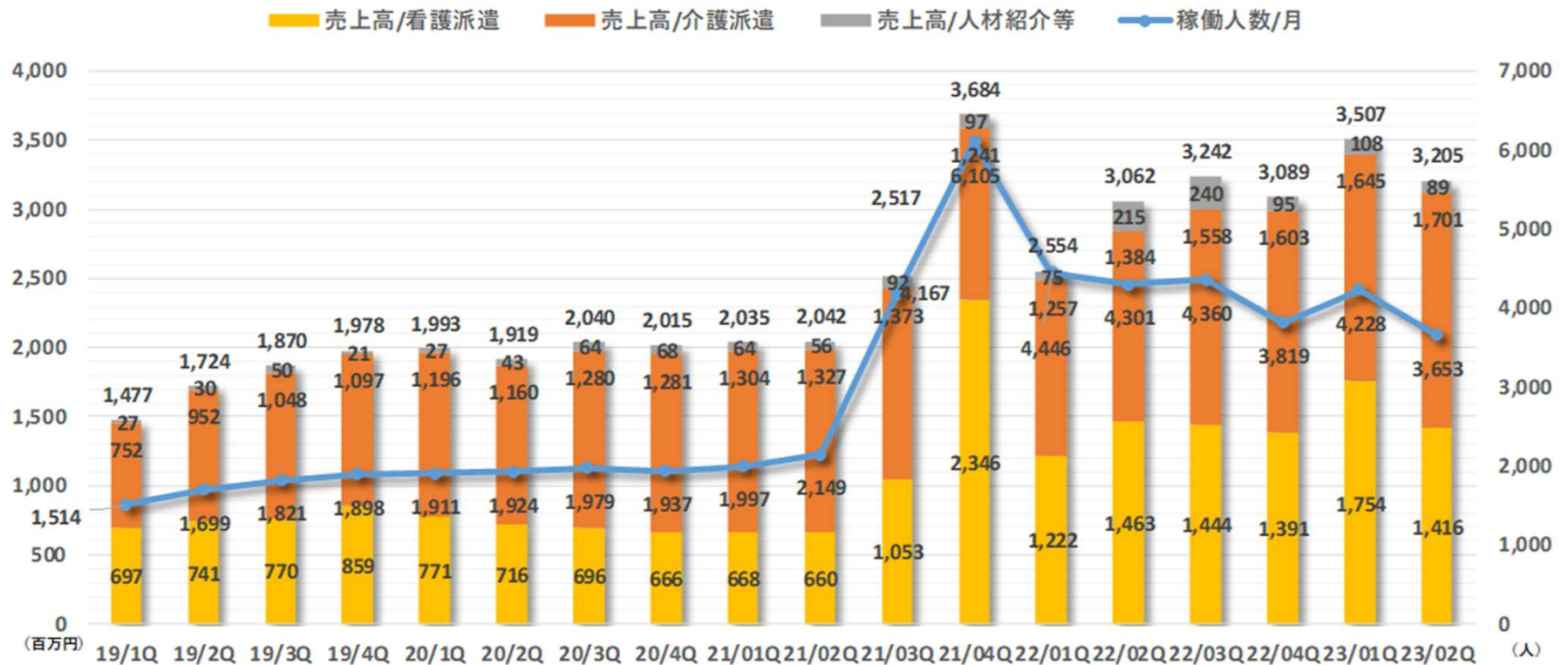
医療・福祉施設向けの人材サービスの需要は大きく 今後さらに拡大の一途をたどることが予想されます

2023年9月期 第2四半期業績/KPI推移

■ シニアケア事業 売上高：6,713百万円（前年同期比119.5%）

TOPIX

- 第2四半期までワクチン特需による看護師派遣が売上に貢献
- 並行して、新規出店などにより各エリアの需要を着実に取り込む
- 看護師や介護士の派遣事業に加え、保育士派遣も堅調に推移



1.2023年9月期 第2四半期 業績ハイライト

2.事業別 業績概要

3.事業施策の進捗状況

4.APPENDIX



事業別施策①

シニア
ワーク事業

■既存人材事業のスケールを推進するとともに、新規事業を確実に伸長

既存事業の積み上げ

人材派遣



- ▶ コールセンター、ビルメンテナンスの既存事業をターゲット
- ▶ 新規出店や組織変更による営業力強化
- ▶ 子会社ジョブコラボとの2ブランドによるシェアアップ

利益率向上

業務委託・請負



- ▶ オフィス・コールセンターのBPO事業の拡大
- ▶ 空港・製造など、新規分野へ参入し請負への移行促進
- ▶ 専門部署の増強による営業力強化

新規事業の収益化

障がい者雇用支援



- ▶ 子会社ウェルネスキャリアサポートの障がい者雇用支援サービスの拡大
- ▶ 各企業へのSDGs推進訴求で稼働率を上昇、早期収益安定化

【進捗】

- 戦略的に請負及びBPO案件の獲得を進めた結果、大口案件の受注と利益率の向上の成果
- 一方で、コールセンター以外の業種への派遣事業の積上げ不足と社保適用拡大の影響あり
- 障がい者雇用支援サービスの隅田Farmの稼働率は堅調に推移

事業別施策②



■ 社保適用拡大などで原価率増加も、既存事業の新規需要取込みと価格転嫁を推進

既存事業の積み上げ

医療介護サービス事業
保育事業



【医療介護サービス事業】

- ▶ 新規出店：エリア需要取込み
- ▶ 中核支店：継続的に安定需要取込み
- ▶ 成長支店：旺盛な需要を確実に取込み

【保育事業】

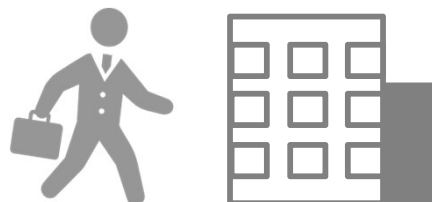
- ▶ 新規出店エリアでの安定化促進

【進捗】

- 上期はワクチン特需があったものの、既存売上に一部伸び悩みの兆候あり
- 下期に向け、新規出店などを加速化させ案件積上げの下地づくりを促進
- 社保適用拡大の影響を極小化すべく、派遣粗利率の改善を急ピッチで実施

営業力強化

管理体制



- ▶ 営業組織の再編
- ▶ ミドルオフィス強化
- ▶ 研修支店の設置

チャンネル強化

採用Tech



- ▶ HRテック事業を展開する子会社を2022年9月期に設立済み
- ▶ 採用広告プラットフォームの運用を促進

2023年9月期 通期業績予想

事業構造の最適化の過程で収益基盤を強化しながら、オーガニック成長を追求

- ▶ ワクチン特需は第2四半期で終了、既存事業の利益率向上を目指す
- ▶ 既存事業での更なる需要取り込みや新規事業の早期収益化を着実に推進
- ▶ しかしながら、足下では既存案件の積上げ不足が懸念され、大口案件の受注も不透明感あり
- ▶ 下期では来期を見据え、継続的に安定した売上・利益を創出する仕組み、管理体制の構築に特に注力
- ▶ 今期は2024年9月期以降の成長フェーズに向け、**「踊り場」となる期**と位置づけ

(単位:百万円)

	2022年9月期 通期実績	2023年9月期 通期予想	増減	
			金額	%
売上高	16,338	18,000	1,662	10.2
営業利益	356	300	△56	△15.8
経常利益	366	300	△66	△18.0
親会社株主に帰属する当期純利益	195	150	△45	△23.3
1株当たり当期純利益(EPS)	23.00	17.39		

1.2023年9月期 第2四半期 業績ハイライト

2.事業別 業績概要

3.事業施策の進捗状況

4.APPENDIX



Vision

高齢化社会のなかで、すべての人々が仕事を通じて社会に貢献し、生きがいを見つけることのできる世の中の実現を目指します

Mission

シニアワーク領域：アクティブシニア^(※)の雇用創造

シニアケア領域：介護市場への継続的な人材提供

Value

公明正大 × 自分らしさ × 前向き

※働く意欲のある55歳以上の層



キャリアのコアコンピタンス

◆豊富な実績、分析データから導き出されるマッチングノウハウ

シニア特性や業務フロー分析に基づいたシニア就労の提案力



看護、保育領域における有資格者と施設とのマッチング提案力



◆多様な顧客接点の創出

全国33拠点、複数ブランド展開による豊富なタッチポイント



HRプラットフォーム運用によるチャネル強化



◆労働市場の多様化にマッチした新しい働き方の価値創造

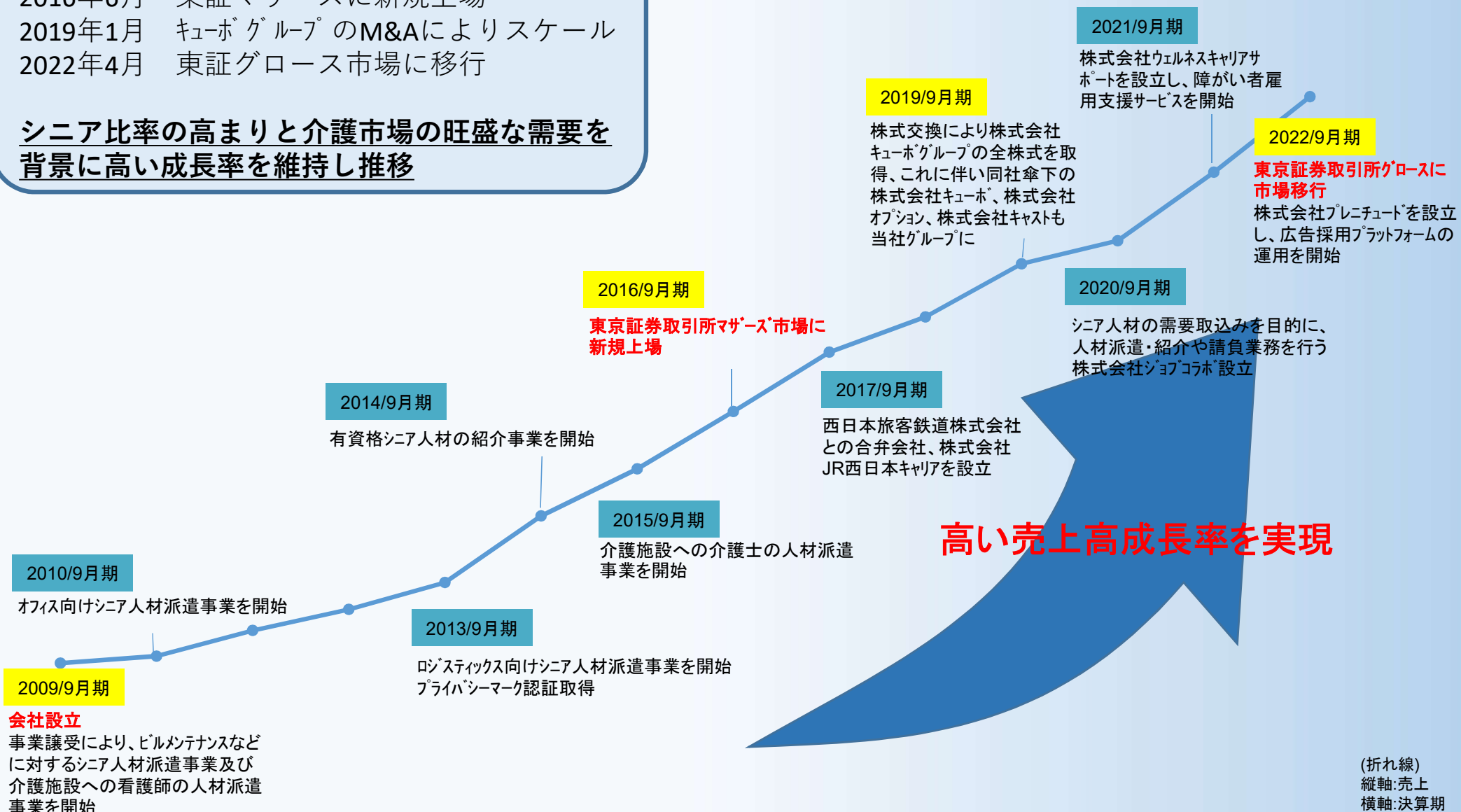
業務委託や請負などの契約形態の多様化、障がい者雇用支援サービスを通じたQOL向上



グループの沿革

2009年4月 当社設立
 2016年6月 東証マザーズに新規上場
 2019年1月 キューボグループのM&Aによりスケール
 2022年4月 東証グロース市場に移行

シニア比率の高まりと介護市場の旺盛な需要を背景に高い成長率を維持し推移



(折れ線)
 縦軸:売上
 横軸:決算期

グループ会社について

親会社

株式会社キャリア

【本店】 東京都世田谷区太子堂4-1-1キャロットタワー14F



連結子会社

[シニアケア領域]

株式会社キューボグループ



東京都世田谷区太子堂4-1-1キャロットタワー14F

株式会社キューボ CUBO

東京都渋谷区渋谷1-2-5 MFPR渋谷ビル

株式会社オプション OPTION

東京都渋谷区渋谷1-2-5 MFPR渋谷ビル

株式会社キャスト CAST

大阪府大阪市北区梅田1-1-3 大阪駅前第3ビル

株式会社プレニチュード

東京都世田谷区太子堂4-1-1キャロットタワー14F

[シニアワーク領域]

株式会社ジョブコラボ

沖縄県那覇市天久2-6-14



株式会社ウェルネスキャリアサポート WCS

東京都世田谷区太子堂4-1-1キャロットタワー14F

関連会社

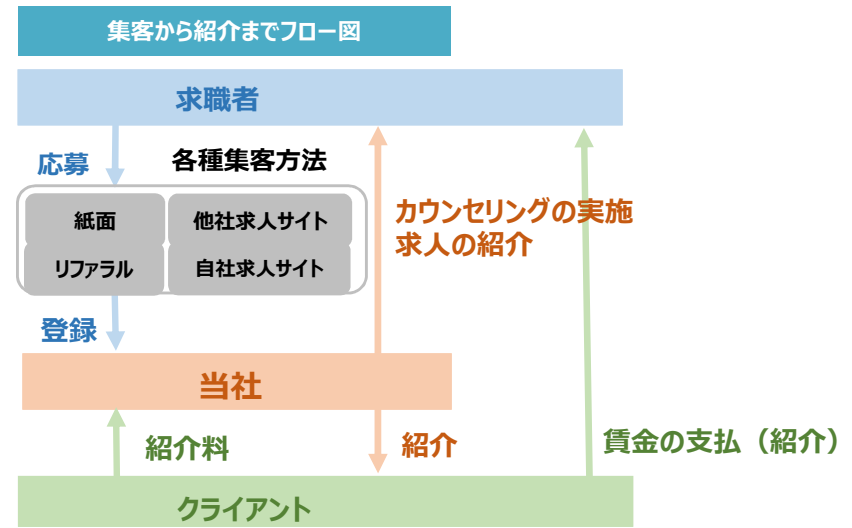
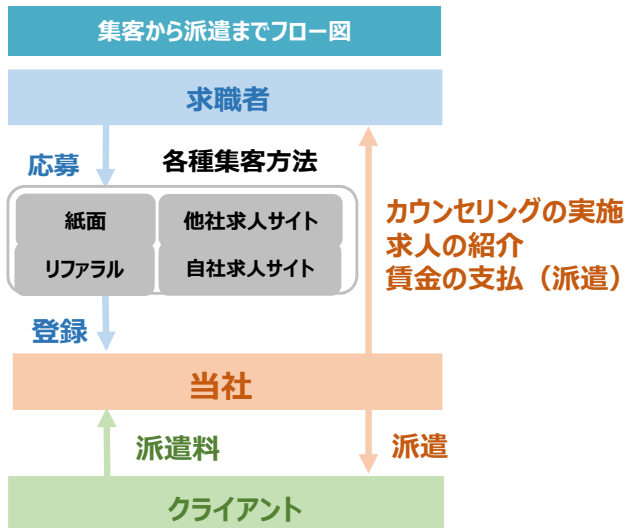
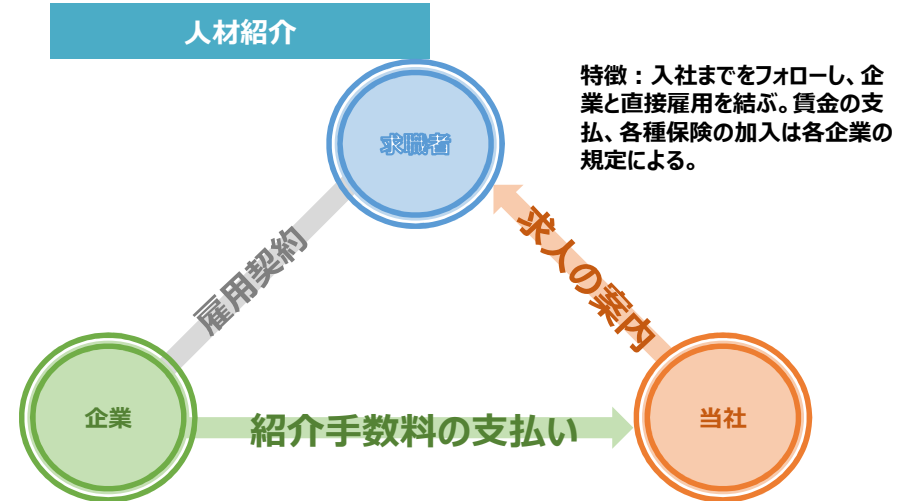
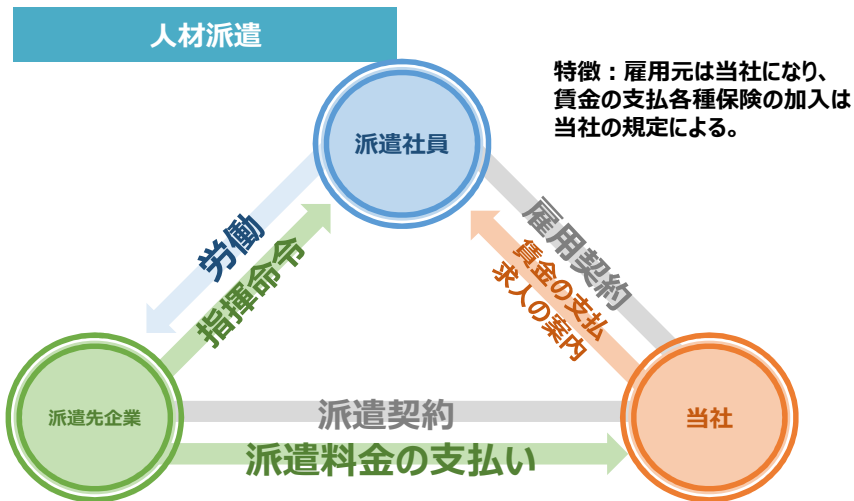
[シニアワーク領域]

株式会社JR西日本キャリア

大阪市北区中崎西2丁目2-1 東梅田八千代ビル3F



当社グループの主なビジネスモデル



主要な経営指標推移

連結貸借対照表

(単位:百万円)

	2020年9月期	2021年9月期	2022年9月期
流動資産	2,956	4,302	4,262
現金及び預金	1,587	1,612	2,228
売掛金	1,249	2,565	1,919
その他	120	124	114
固定資産	546	528	663
資産合計	3,503	4,831	4,925
流動負債	2,147	3,373	3,148
短期借入金	910	1,211	1,210
未払費用	713	1,067	1,137
その他	523	1,094	801
固定負債	77	65	132
負債合計	2,225	3,439	3,280
純資産	1,278	1,392	1,644
負債純資産合計	3,503	4,831	4,925
自己資本比率(%)	35.3%	27.0%	30.5%

連結損益計算書

(単位:百万円)

	2020年9月期	2021年9月期	2022年9月期
売上高	12,247	14,184	16,338
シニアワーク事業	4,280	3,903	4,390
シニアケア事業	7,966	10,280	11,947
営業利益	1	481	356
経常利益	4	482	366
親会社株式に帰属する			
当期純利益	△39	68	195

連結キャッシュフロー

(単位:百万円)

	2020年9月期	2021年9月期	2022年9月期
営業CF	263	△ 206	938
投資CF	△ 68	△ 58	△ 312
フリーCF	195	△ 264	625
財務CF	180	289	△ 9

その他

	2020年9月期	2021年9月期	2022年9月期
ROE(%)	△ 3.1%	5.4%	13.9%
EPS(円)	△ 4.63	8.10	23.00

会社概要

会社名	株式会社キャリア／CAREER CO., LTD.
設立	2009年4月28日
資本金	157百万円
本店所在地	東京都世田谷区太子堂四丁目1番1号 キャロットタワー14階

企業理念

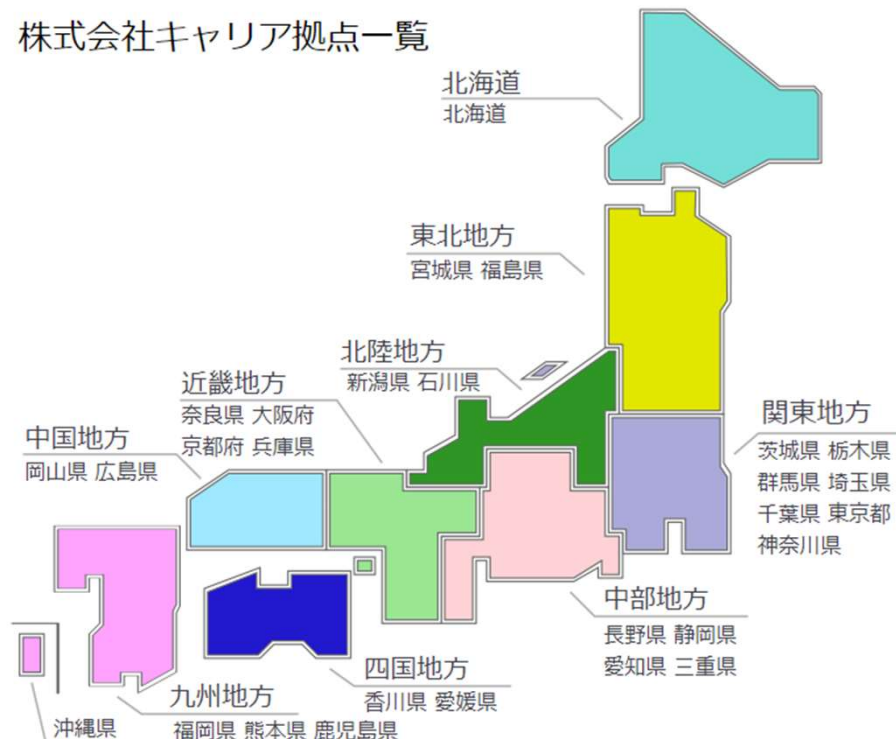
高齢化社会のなかで、すべての人々が仕事を通じて社会に貢献し、生きがいを見つけることのできる世の中の実現を目指します。

取得免許	人材派遣免許 : 派 13-304437 人材紹介免許 : 13-ユ-304348 Pマーク : 第17000661 (06) 号 JISQ27001 : MSA-IS-277
------	---

役員	代表取締役会長兼社長	川嶋 一郎
	取締役	海老澤 篤
	取締役 (社外)	谷間 真
	監査等委員取締役	吉村 精治
	監査等委員取締役 (社外)	竹澤 大格
	監査等委員取締役 (社外)	山本 和成

本社	東京本社
----	------

営業拠点	札幌支店	仙台支店	郡山支店
	新潟支店	金沢支店	高崎支店
	宇都宮支店	水戸支店	大宮支店
	秋葉原支店	池袋支店	新宿支店
	渋谷支店	竹の塚支店	船橋支店
	横浜支店	松本支店	静岡支店
	浜松支店	名古屋支店	三重支店
	京都支店	奈良支店	大阪支店
	神戸支店	岡山支店	広島支店
	高松支店	松山支店	福岡支店
	熊本支店	鹿児島支店	沖縄支店



設立14年で全国**33拠点**へ拡大しています (2023年3月31日現在)

本資料に記載された意見や予測などは資料作成時点での当社の判断であり、その情報の正確性を保証するものではありません。

様々な要因の変化により実際の業績や結果とは大きく異なる可能性があることをご承知おきください。

また2015年9月期3Q以前のデータは、弊社内部管理数字となります。



株式会社キャリア

【問い合わせ窓口】 IR担当
E-mail : ir@careergift.co.jp